

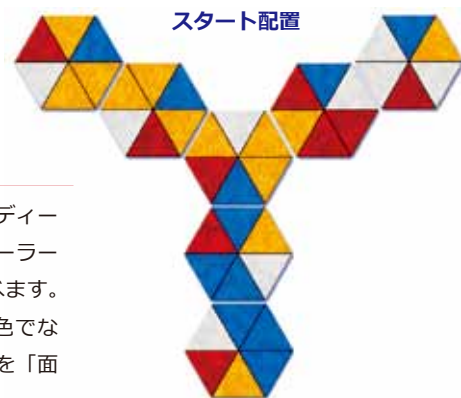
# ヘキサゴンパズル

## 最速のカード並べゲーム！？

年齢：9才～/人数2～5/時間20～30分

### セット内容

- 六角形カード 72枚
- ラウンドチップ 10枚



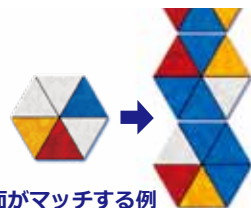
## ゲームの準備

まずディーラー(カードを配る人)を決めます。ディーラーはカードを7枚テーブルに置きます。ディーラーの左側の人が、7枚のカードを右図の形に並べます。その際にカードとカードの接する部分は同じ色でなければなりません。同じ色面を合わせることを「面をマッチさせる」と表現します。

続いてディーラーは残ったカードを伏せてプレイヤーに配ります。2～4人で遊ぶ場合は、それぞれに15枚、5人で遊ぶ場合は13枚です。プレイヤーは配られたカードを見ずに手の中で重ねて持ちます。残ったカードは箱に戻しましょう。10ヶのラウンドチップはテーブルに出しておきましょう。10ラウンドの合計得点で優勝を決めます。1ラウンドごとにラウンドチップを箱に戻すことでラウンド数を確認できます。ディーラーはラウンドごとに交代しましょう。

## あそびかた

みんなの準備が出来たら、ゲーム開始です。「よーい、スタート！」の合図で一斉に始めます。手札の一番上のカードをめくりまします。テーブルのカードと少なくとも2面以上がマッチしていれば、手札を置くことができます。



## マッチする場所がなければ？

開いたカードを伏せて横に置いて、新しいカードをめくりまします。次のカードもマッチしない場合は続けて次のカードと繰り返しカードをめくっていきます。横に置いたカードは裏返しのままいつでも手札に戻すことができます。一度に複数枚のカードを開くことは禁止です！

## マッチする場所をみつけたら？

→ 2面のマッチをみつけた。

「ふたつ！」と声を出してカードを置きます。カードを置いたら続けて次のカードに取り掛かります。

→ 3面のマッチをみつけた。

「みつっ！」と声を出してカードをおきます。3つに成功したら、手札からカードを2枚対戦相手に渡せます。このとき、一人に2枚か二人に1枚ずつ配分するかは自分で決められます。その間他のプレイヤーは手を止めます。(下記の4.5枚のときも同様です。)

→ 4面のマッチをみつけた。

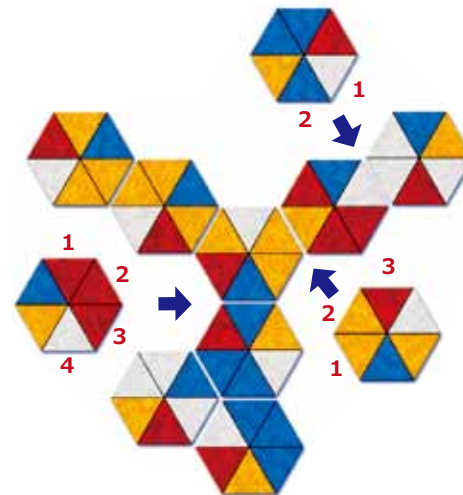
「よっつ！」と声を出してカードをおきます。そして手札の4枚のカードを配分できます。

→ 5面のマッチをみつけた。

「いつつ！」と声を出してカードをおきます。そして手札の6枚のカードを配分できます。6枚のカードがなければ、その時点で「ストップ」と叫びましょう。このラウンドの勝者となります。

→ 6面のマッチをみつけた。

「ストップ！」と声を出してカードをおきます。減多に起こりませんが、6面に成功するとその時点でラウンドの勝者です！



それぞれの面の色の合う例

## ゲームのおわりかた

手札が最初に無くなった人がそのラウンドの勝者です。他のプレイヤーの残したカードはマイナスポイントです。まれに、ゲーム終盤で、だれもカードを置けないことがあります。その際は全員が残ったカードをマイナスポイントとして計算して次のラウンドに移ります。それぞれのマイナスポイントを紙に書いて得点表を作りましょう。

10ラウンド終わった時点でマイナスポイントの少ない人の優勝です！

Markus	### ### ### ###
Pia	### ###
Max	
Doro	### ###

マイナスポイントを棒の数で左のように5ポイント刻みで記入するのがヨーロッパ式です。こうすることで、だれが優勝したか一目で見分けられます。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社

2018 Drei Hasen in der Abendsonne GmbH